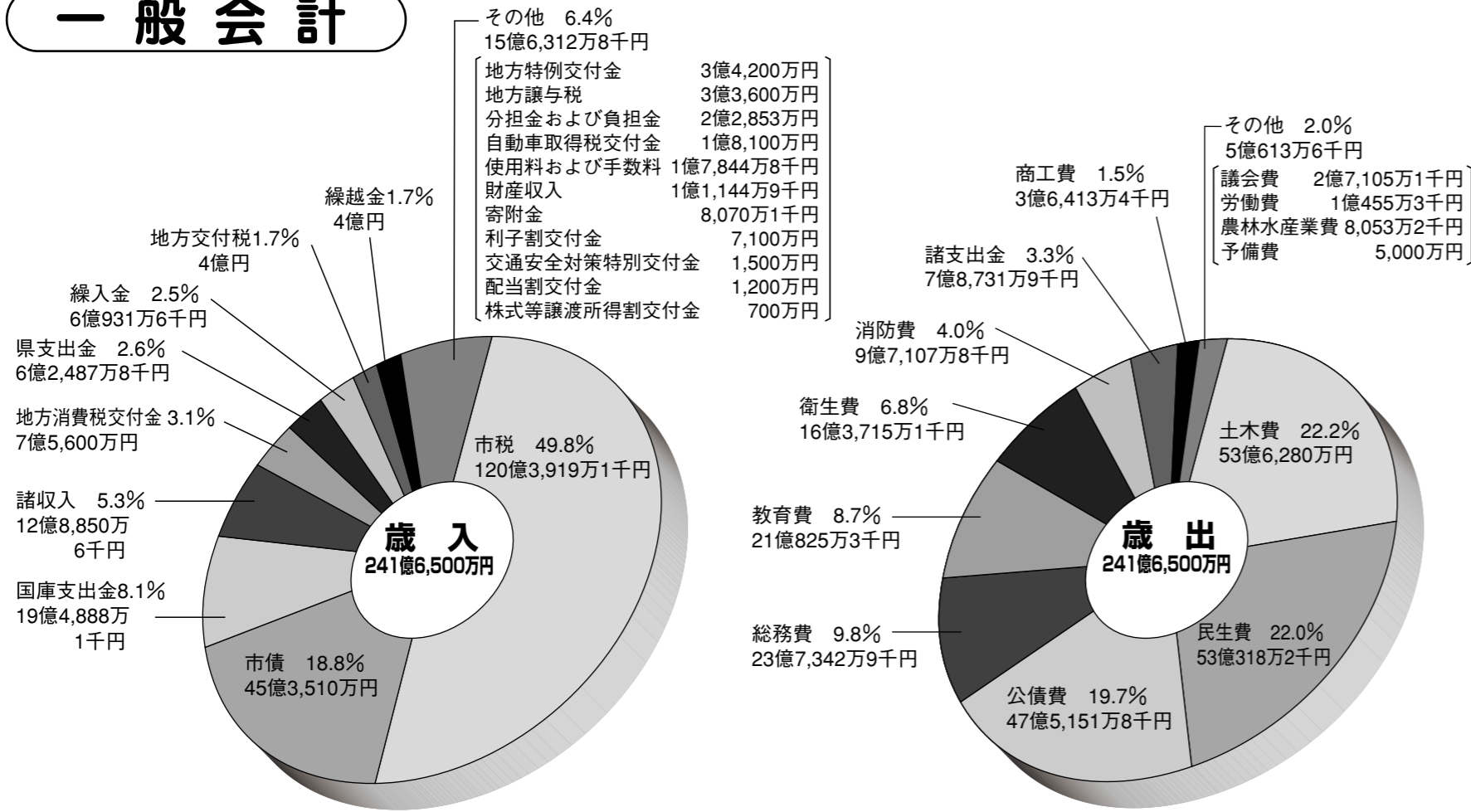


一般会計



市税……………市民税や固定資産税など
 市債……………公共施設整備などのために市が国や金融機関から借りたお金
 国庫支出金……………市が行う特定の事務・事業に対して国から支払われるお金
 諸収入……………学校給食費や預金利子など
 地方消費税交付金……………消費税のうち、八潮市分として配分されるお金
 県支出金……………市が行う特定の事務・事業に対して県から支払われるお金
 繰入金……………基金(預金)の取り崩し
 地方交付税……………所得税などの国税から、八潮市分として配分されるお金
 その他……………地方特例交付金や地方譲与税、繰越金、使用料、手数料など

土木費……………道路の建設・公園の整備などに使うお金
 民生費……………高齢者・障害者・児童の福祉などに使うお金
 公債費……………市が借りた、土木債・教育債などの返済に使うお金
 総務費……………住民票などの発行、庁舎の維持・管理などに使うお金
 教育費……………学校の管理、図書館・スポーツ振興などに使うお金
 衛生費……………ごみの処理、保健・環境衛生などに使うお金
 消防費……………消防力・救急力の強化に使うお金
 諸支出金……………土地の購入や土地開発公社への貸付金などに使うお金
 商工費……………商業・工業の発展などに使うお金
 その他……………議会、農業振興などに使うお金

平成16年度一般会計予算は 241億6,500万円 (前年度比1.4パーセント増)



会計別予算総括表

会計区分	年度		比較 C(A-B)	対前年度比 C/B×100
	平成16年度 予算額 A	平成15年度 予算額 B		
一般会計	241,650,000	238,220,000	345,000	1.4
国民健康保険	7,129,226	6,937,074	192,152	2.8
公共下水道	2,788,000	3,853,000	△1,065,000	△27.6
老人保健	3,261,779	3,302,684	△40,905	△1.2
福荷伊草第一土地区画整理	56,913	71,082	△14,169	△19.9
福荷伊草第二土地区画整理	99,139	111,147	△12,008	△10.8
鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理	276,309	302,824	△26,515	△8.8
大瀬古新田土地区画整理	522,071	553,882	△31,811	△5.7
西袋上馬場土地区画整理	160,007	184,707	△24,700	△13.4
南部東一帯型特定土地区画整理	2,304,000	2,310,000	△6,000	△0.3
介護保険	1,884,871	1,768,622	116,249	6.6
小計	18,482,315	19,395,022	△912,707	△4.7
上水道事業会計(企業会計)	2,850,648	2,986,015	△135,367	△4.5
総合計	45,497,963	46,201,037	△703,074	△1.5

予算編成方針
 本市の平成16年度の予算は、デフレ傾向が継続し、極めて厳しい財政状況下での限られた財源の中で、第4次八潮市総合計画基本構想「基本計画」で定めた将来都市像「市民が主役 いきいきやしお」を目指し、行政評価に基づき編成しました。

重点施策
 本市の最重要施策である「くば エクスプレス関連経費」を始めとする都市基盤整備、福祉・教育の充実の国まごころ団体の経費などに配慮し、20倍の融資枠で貸し付けます。

産学官支援事業
 効果を得られるよう、真に必要な施策に対し重点的かつ効果的な配分をしました。

企画 総務
 ◎彩の国まごころ団体八潮市実行委員会補助金
 平成16年10月に「第59回彩の国まごころ団体」のハンドボール競技を市内の場で開催します。

福祉
 ◎乳幼児医療費支給事業
 窓口での支払いの廃止、自己負担金制度の廃止、通院などの支給対象年齢を5歳にまで拡大します。

教育
 ◎入学準備金・教育費貸付金
 対象を高校生・大学のほか、新たに専修学校を加えます。

消防
 ◎消防車両の更新
 車両の老朽化に伴い、救急車を高規格救急車に更新し、消防団ポンプ積載車2台も更新して消防力の強化と充実を行います。

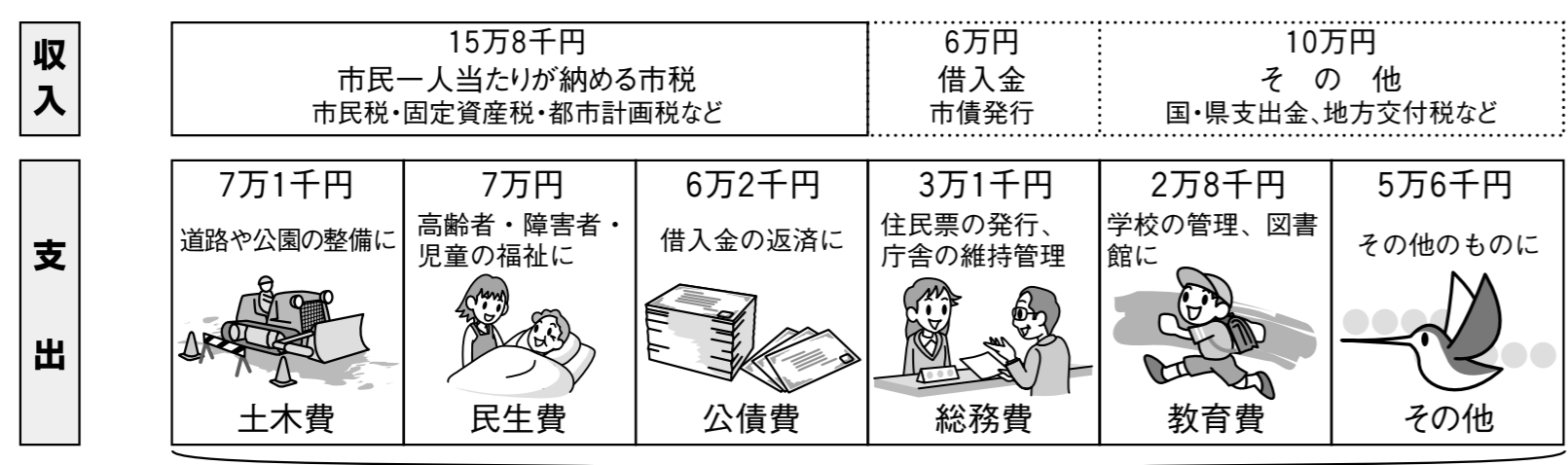
都市基盤整備
 ◎つくばエクスプレスの建設促進
 首都圏新都市鉄道(株)と協働して、景観に配慮し、市民に愛され、利用しやすい魅力ある八潮駅の整備を行います。

三郷線街路整備事業
 八潮駅周辺の幹線街路と東京都との接続部の整備を行い、道路網の強化を図ります。

土地区画整理事業
 南部地区を始めとする、現在施行中の6地区の土地区画整理事業を推進します。

平成16年度一般会計予算を市民一人当たりで例えると・・・

八潮市の平成16年度予算総額241億6,500万円を、市民76,018人(平成16年1月1日現在)で分けた比率で、予算の主要項目の金額に当てはめてみました。



市民一人当たりが納める市税15万8千円に対し、支出の中で道路や公園の整備に使われる土木費が7万1千円と一番多く、続いて高齢者や障害者・児童の福祉(民生費)に7万円で、借入金の返済(公債費)に6万2千円で、すでに市税をオーバーしていますが、住民票の発行・庁舎の維持管理など(総務費)に3万1千円、学校の管理や図書館・スポーツ振興など(教育費)に2万8千円を支出しています。収入の不足分は、国・県の支出金や借入金でやり繰りしています。

今年度と平成元年度を市民一人当たりで比べてみると・・・

- 借入金残高(市債残高)は、平成元年度当時が一人当たり17万4千円で、今年度末では39万7千円の見込みです。
- 平成元年度当時の一人当たりが市に納める市税は13万8千円で、同じく一人当たりに使われた総額が21万9千円でした。

当初予算における重点事業 (新規事業・拡充事業)

将来都市像「市民が主役 いきいきやしお」を実現するために、6つの基本目標(分野別の柱)を掲げ、今年度もさまざまな事業を展開していきます。

- かいてき** 新時代を支える都市の形成
 - ◎八潮駅整備負担金……………1億5,000万円
 - 首都圏新都市鉄道(株)貸付金……………8億2,870万円
 - 南部地区土地区画整理国庫補助事業負担金……………6億6,464万円
 - 南部地区以外土地区画整理国庫補助事業負担金……………1億4,800万円
 - 三郷線街路整備事業……………4億1,937万5千円
 - 柳の宮木曾根線街路整備事業……………7,926万5千円
 - 歩道段差解消整備事業……………1,220万円
- やすらぎ** 心やすらぐ安全な生活環境の形成
 - ◎高齢者向け優良賃貸住宅家賃対策補助金……………1,380万円
 - ◎高規格救急自動車整備事業……………4,000万円
 - 消防ポンプ車整備事業……………1,520万円
 - ◎消防庁舎基本計画事業……………2,500万円
 - 救急救命士養成・教育事業……………323万1千円
 - ◎埼玉県防災行政無線周波数移行整備事業負担金……………250万6千円
 - ◎ISO14001認証取得事業……………394万2千円
- ふれあい** 明るく生きがいにみちた社会の形成
 - ◎乳幼児医療費支給事業……………1億2,645万7千円
 - ◎児童手当支給事業……………3億9,208万1千円
 - ◎成年後見制度利用支援事業……………1,867万円
 - ◎精神障害者地域生活支援事業……………476万2千円
 - ◎ファミリー・サポート事業……………74万9千円
 - ◎次世代育成支援地域行動計画策定事業……………275万6千円
 - ◎小児救急医療支援事業運営費負担金……………96万6千円
- ちから** 活気あふれる産業の形成
 - ◎小口資金融資預託金……………1億600万円
 - ◎小口資金融資利子補助金……………887万円
 - ◎産学官支援事業……………19万円
 - ◎優良技能者表彰制度事業……………14万9千円
 - 消費生活相談……………221万8千円
 - ◎緊急雇用創出基金活用事業……………3,202万1千円
 - ◎市民農園整備事業……………600万5千円
- はくくみ** 明日の八潮を担う人づくり環境の形成
 - ◎彩の国まごころ団体八潮市実行委員会補助金……………1億500万円
 - ◎男女共同参画推進活動団体補助金……………9万円
 - ◎入学準備金貸付金……………575万円
 - ◎教育資金貸付金……………850万円
 - ◎外国人語学指導助手導入事業……………2,161万1千円
- すいしん** 市民に開かれた計画的な行政推進体制の形成
 - ◎埼玉県南部地域公共施設・生涯学習講座予約案内システム負担金……………656万円
 - ◎郵便局・資料館における住民票等取扱い事務……………315万4千円